

無地織コース卒業おめでとう



修了証を手にして

CYRでは、農村の女性の生活向上を目的として、タケオ州で織物研修センターを運営し、研修生にカンボジアの伝統織物技術指導を行っています。コースは無地織(6ヶ月)と緋(かすり)織(1年)の2つがあります。

2006年2月28日、CYK織物研修センターで無地織コースの7人が、6ヶ月の研修を修了しました。

☆研修の評価☆

織物トレーナーが研修生を評価したところ、1人は「さらに努力を要す」と判定されているものの、全員が無地のクロマーや無地織は可能と認められています。卒業した7人と入れ替わりに、応募者13人の中から選ばれた7人が3月から新研修生に加わりました。新たな研修生は17歳から34歳の女性です。